

# 第2回事業者選定委員会 議事録

(門真市門真プラザ再整備事業支援業務委託事業者選定委員会)

門真市まちづくり部

都市政策課

平成31年2月1日(金)

第2回	門真市門真プラザ再整備事業支援業務委託事業者選定委員会		
日時	平成31年2月1日(金) 15:30から19:00	場所	第2会議室
出席者	下村委員長、山口副委員長、 佐久間委員、河合委員、木村委員	事務局	橋本課長、岩田参事、 青木課長補佐、本村
事務局	<p>大変お待たせ致しました。</p> <p>定刻となりましたので、只今から第2回門真市門真プラザ再整備事業支援業務委託事業者選定委員会を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、公私何かとご多忙の中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日、司会を努めさせていただきます、都市政策課課長補佐の青木でございます、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の委員出席者は、5名で全員のご出席をいただいておりますので、門真市附属機関に関する条例施行規則第5条第2項の規定により、本委員会は成立しておりますことを、ご報告させていただきます。</p> <p>はじめに、本日初めてご出席いただいている委員のご紹介をさせていただきます。和歌山大学准教授の佐久間委員でございます。佐久間委員、よろしくお願いいたします。</p>		
委員	佐久間でございます、よろしくお願いいたします。		
事務局	<p>案件に入ります前に本日の資料について確認させていただきます。</p> <p><b>資料1</b> 委員名簿</p> <p><b>資料2</b> タイムテーブル</p> <p><b>資料3</b> 評価シートA・B</p> <p><b>資料4</b> 門真プラザ再整備事業支援業務委託に係る公募型プロポーザル参加事業者募集要領</p> <p><b>資料5</b> 仕様書</p> <p><b>その他</b> 企画提案書、事業者募集時の質疑応答</p> <p>でございます。</p> <p>資料の不足などはございませんでしょうか。</p> <p>その他資料のうち、「事業者募集時の質疑応答」については、事業者から寄せられた質疑応答をまとめたものでございます。後程ご確認の程よろしくお願いいたします。</p>		

<p>委員長</p>	<p>それでは、議事に移らせていただきます。下村委員長よろしくお 願い致します。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、次第に従いまして進めてまいります。はじめに評価方 法について事務局より説明してください。</p> <p>事務局の本村でございます。本日はよろしくお願いいいたします。 まず、【資料2タイムテーブル】をご覧ください。本プロポーザル に2社の申込があり、2社共が参加資格要件を満たしていること をご報告いたします。これにより2社のプレゼンテーションを予定し ております。</p> <p>プレゼンテーションは、説明時間15分、質疑応答10分程度とし ます。</p> <p>その後、10分程度を委員の皆さまの採点時間とします。</p> <p>なお、評価シートについてはB社のプレゼンテーション終了後に まとめて回収します。</p> <p>次に、【資料3評価シートA・B】をご覧ください。評価項目のう ち「配置予定主任技術者の実績」「業務の実施体制」「見積額」の3 つの項目につきましては、すでに事務局で採点を行っておりますので、 委員の皆様には、「実施体制とスケジュール」「企画提案内容」及び 「プレゼンテーション」の評価をお願いいたします。</p> <p>記入方法につきましては、各項目の配点に応じて、右側の採点欄 にご記入ください。評価は他社との比較ではなく絶対評価としてく ださい。</p> <p>採点后、休憩をはさみまして事務局にて集計し、結果をお伝えい たします。</p> <p>評価の点数が1番高かった事業者を業務委託候補者として決定 し、2番目に点数の高かった事業者を次席とします。なお、評価点 数合計が満点の6割(600点)に満たない場合は選定しないものと します。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ただいまの説明について、何かご質問はございませんか。 それでは、プレゼンテーションに移らせていただきます。事務局 は、進行をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではプレゼンテーション審査を行います。 (A社入室) それでは、プレゼンテーションをお願いします。</p> <p style="text-align: center;">A社プレゼンテーション</p>

	<p>それでは、質疑応答に移ります。質疑のある方は挙手をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>評価項目の中に上位計画との整合など現状把握という部分があったと思いますが、色々と事業支援をご経験されているとのことなので当たり前の部分として企画提案書に書かれていないのかと思いますが、門真市における現状のご理解についてどうお考えか教えてください。</p>
<p>A 社</p>	<p>現状把握については認識してはいるのですが、企画提案書の2ページ目に少し書かせて頂いているのですが、市のマスタープランにおいても門真市駅～市役所～古川橋駅を中心拠点とすることとされており、事業においても区画整理事業など実施されていることを認識しております。門真市駅周辺を見ると準工業地域が広がっており工業系土地利用がされているが、今後、工業系は減少傾向とみており、広い土地などがうまれてくると考えています。これをどう活用していくかということですが、門真市駅周辺に人が集まってくるような仕組みが必要と思います。市の施策でもあります子育て世代を呼び込むことなどが考えられますが、現状では古川橋が一番便利だと思いますが、今後誘致していくとなれば門真市駅周辺ではないかと認識しております。</p>
<p>事務局</p>	<p>他にございませんでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>この事業を進めるにあたり、事業費総額の抑制というのが非常に重要となっておりますが、これに繋がる有効な手法とか、また他の地区でも事業支援を実施されているとのことなので、今までのご経験の中で有効だった提案などがあれば教えてください。</p>
<p>A 社</p>	<p>1点目として大阪府内では事業費に関してはみなさん苦勞されているところですが、市として出せる範囲や他の地区とのバランスと、組合施行であれば組合が出せる範囲とのせめぎ合いということですが、手法の一つとして業務代行方式があります。これで仮に民間が、容積率の緩和においてなんとかしましよつかというのがベストかなと思います。掛かる費用は一定同じなので、多少は節約もできますが、それよりも特定業務代行方式などを活用して、床を高く買い取ってもらうというのが有効かと思いますが、市が全く出さないというのは難しいのではないかと思いますので、出せる範囲までコストカットすることが必要かと思います。</p> <p>もう一つは立地適正化計画の都市機能誘導区域において国の補助を貰う仕組みを考えるのが有効かと思います。あと、容積率を緩和して、その余剰容積を保留床に転嫁して公共の負担を下げるとい</p>

事務局	ことも考えられます。
事務局	他にございませんでしょうか。
委員	早い段階で業務協力者を選定して民間のノウハウを活用するというのが御社の特徴かと認識しておりますが、周辺プロジェクトとして大型商業施設の進出などが予定されておりますが、その事業との兼ね合いなど民間事業者として想定するリスクマネジメントに関してはどうお考えか教えてください。
A 社	<p>全国的に行われている一般的な事業手法なのですが、事業の早い段階から業務協力者を入れておいて事業資金提供を受けることにより、事業主体の負担を軽減するということです。いわゆるリスクの面を業務代行者に担ってもらうことで事業主体はリスクを回避するということです。事業協力者に事業の熟度を高めていただいて、いよいよ事業を実行するとなるタイミングである都市計画決定もしくは事業認可取得のタイミングで、事業協力者かもしくは新たな公募において事業主体の事業を事業者になり代わり代行していただく業務代行者に切り替えて事業を進めていただき、保留床の処分など事業精算の部分まで責任を持って実行していただくことで、事業主体のリスクを回避することが考えられます。</p> <p>再開発を実施するにあたって気になる点として街の質の低下が懸念されます。先程から提案にも出ていますが子育て世代への配慮や利便性というのは機能の部分であります。やはり一定人を呼び込んで定住を図るには街の質の向上が必要と考えています。どのような街にしたいのかを事業者さんがしっかりコンセプトをお持ちになって、組合員さんと交渉を進めていただく、このコンセプトやビジョンが組合内で共有されることによって、再開発を契機とした街の質の向上が実現すると考えていますが、事業者さんとして何か考えている事などがあれば教えてください。景観であるとか雰囲気であるとかそのようなものです。</p>
A 社	例えばテナントリーシングをどうするのかということで、テナントのコントロールをすることで一定の雰囲気であるとかが醸成されるのかと、そのコーディネートを鉄道事業者さんに委託するなどの手法があると思います。
委員	質問の趣旨としては、建物の機能であるとか利便性であるとかというものではなくて、再開発ができたあとも持続するような街の雰囲気であるとか、訪れた人が上質に感じる空間形成など、例えば駅前を緑でいっぱいにするとか、緑にマッチする建物の景観はどうす

	<p>るのかなど、なかなか再開発ではこのような検討はされないのが具体的にそんな提案があればありがたいと思うのです。事業者さんがそんな空間イメージの視点を持って今後検討されるのかをお聞きしたかったということです。</p>
<p>A 社</p>	<p>景観に関して言えば、駅前ということもあるのでシンボルタワータワ的な街の顔となるべきものが必要と考えます。現在の駅前に人が集まらないのは駅前の魅力を高める機能が欠けているからだと思います。駅前に人が自然と集まってくる仕組みを作る、例えば医療モールを駅ビルの中に入れることなど、色々と検討することができます。</p>
<p>委員</p>	<p>もう一步進んでいただけたらと思っております、医療モールにしても先程来申しますように、これも機能でありますから、もう少し進んでいただいて街のしつらえを整えるというか、街が醸し出す香りであるとか、上質な空間を育てるイメージを持って、その方法として色を統一するとか、緑をどうするのかそれを活かす配置をどうするのかとか、そんな風にイメージに沿った街を作り上げて行き、それをエリアマネジメントなどで持続させていく、そのようなコーディネートを地権者さんに対して示して、引っ張っていかれることを期待しております。</p> <p>あともう一点、行政の役割としてどのようなことを期待されるか、組合員として市が事業主体の一員となることになりましたが、どんな立ち位置で事業に参画することを期待されますか。</p>
<p>A 社</p>	<p>駅前の魅力を高めるための文化的な施設を立地するなどが考えられると思います。この事業では少し難しいと思いますが、例えば図書館など市民が集まる文化的魅力のある施設が欲しいと思います。もう一点は駅前広場の充実です。現在の駅前は車寄せの道路があるのみで魅力に欠けますので、ここを人が集まることのできる空間にできたらと思います。道路ではなくて広場のようなイメージですね。</p>
<p>委員</p>	<p>このプロポーザルの視点の一つとして周辺プロジェクトとの関係性が重要となるとありますが、これまでの説明にも出ていたかもしれませんが、周辺プロジェクトとの相乗効果を高める上で、今一度特にここは工夫しているという点があれば説明していただけますか。</p>
<p>A 社</p>	<p>繰り返しとなりますが、この事業で一番難しいと感じているのは店舗の再生と考えています。現在の使い勝手の悪い店舗を如何に再生するかといったことが最大の課題と考えています。これを実現するにあたり、いかにストレスフリーに店舗を駅に直結させるかとい</p>

	<p>うことを第一に検討しました。また、現状の個別の店舗展開ではなく、枚方の事例にもありますように、コーディネーターとなっただけ事業者を募集し、商業空間の一体的な利用や雰囲気の統一など商業施設の空間のレベルアップができれば理想だと考えております。</p>
委員	<p>門真プラザのような複合施設の再整備事業のご経験があるのかお聞きしたいのと、現在も市営住宅の入居者や区分所有者のなかでも多数の入居者がいらっしゃいますがこの移転方法が課題となると思いますが、工夫した点などがあれば教えてください。</p>
A 社	<p>市営住宅の入居者は昭和40年代からの入居者で大半が高齢化しており移転がネックになると思います。そこでサービス付き高齢化住宅などへの移転を積極的に進めて、戻り入居の数を減らしていきたいと考えています。</p> <p>店舗の移転に関してですが、これは一旦家主替えが必要と考えています。今後は家主も高齢化しておりますので、店舗を貸し出すことが想定される為、また同じような個別のバラバラな利用が広がる恐れがあります。このような家主が事業をきっかけに転出し、他で生計を立てなおせる補償の仕組みなどが必要と考えています。</p>
事務局	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>それでは、これでA社のプレゼンテーションを終了します、A社のみなさんありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;"><b>A社退室</b></p> <p>では、A社の採点をお願いします。次のプレゼンテーションは午後4時45分から再開します。採点が終わりましたら適宜休憩に入ってください。</p> <p style="text-align: center;"><b>休憩</b></p>
事務局	<p>では、プレゼンテーションを再開します。</p> <p style="text-align: center;"><b>B社入室</b></p> <p>B社はプレゼンテーションを始めてください。</p> <p style="text-align: center;"><b>B社プレゼンテーション</b></p>
事務局	<p>それでは、質疑応答に移ります。質疑のある方は挙手をお願いします</p>

委員	<p>ます。</p> <p>企画提案テーマで指示されていることは丁寧にまとめられていると思いますが、具体的な建物の状況や駅前周辺の完成予想などの絵があったらわかりやすかったかなという感想です、もし具体的にお考えの空間イメージがあれば教えてください。</p>
B社	<p>現在の駅前広場の状態は脆弱であると感じています。今後、モノレールの延伸やその他プロジェクトが計画される中で、駅前広場の機能を充実して具体的にはもう少し大きくしてこれらプロジェクトにより増大する交通需要に対して、結節点としての機能を高めることが重要と考えます。その機能に付随するイメージで駅前利便施設などの充実を図っていきたくと考えています。</p> <p>その他に整備を検討していく施設としては住宅、具体的にはマンションを検討します。これは権利床の売却益を活用するなど、事業の成立性にも有効となる重要な施設となります。またこの管理形態についてですが、現在の門真プラザは複合施設となっており、非常に管理形態が複雑になっています。これを解消するために、住宅施設と商業施設は分棟タイプとすることで管理形態の明確化、シンプル化を図り管理コストの面でもスリム化を実現することを検討しています。</p>
委員	<p>大阪モノレールの延伸や、大型商業施設の立地も予定されていることが説明されていましたが、企画提案テーマでもありますように、これらの周辺プロジェクトとの整合も図りながら事業を検討していくことが重要だと思います。これについて、何か工夫した点などがあれば教えてください。</p>
B社	<p>具体的な整備イメージをこの企画提案書には書いてはおりませんが、周辺プロジェクトと門真市駅の関係性、どんな影響または効果が出てくるのかについて、鉄道会社や開発事業者、また松生町に立地される大型商業施設の運営会社にもその予測についてヒアリングを行って参りました。また、モノレール会社につきましても南伸に伴う周辺への影響についてもヒアリングしました。</p> <p>その結果具体的な施設という意味では、現段階では駅前に相応しい大型商業施設が有効であることしか書くことはできませんでしたが、各方面で色々な影響、効果が予測されていることがわかりました。</p> <p>まず第一に門真市駅の交通結節点としての機能の強化が必須であることがあげられます。人の動向として、雇用が3,000人から4,000人増加するとして予測されています。その方達の通勤や商業施設利用者の移動に門真市駅の利用者は1日に約1万人増加すると予測さ</p>

	<p>れています。新たな交通台数が1万5千台増加すると予想されています。これらの調査結果から、門真プラザの再築だけではなく、駅前広場の充実や交通結節点としての機能の充実を確実に実施しなければ、全体の事業がうまく機能しないことがわかりました。現段階では具体的な絵は示しませんでした。事業の大きな方向性としてお示しをいたしました。</p> <p>もう一点追加となりますが、この事業では市営住宅の入居者の問題が大きな課題となっておりますが、弊社は民間活力を導入した公共施設の整備を得意としておりまして、再開発ビルに市営住宅を入れるというのは難しい面がありますし、かといって駅から離れると入居者の理解が得られないという課題がありますので、できれば事業敷地内に住宅を確保することを検討しています。その際には敷地内に民活により建築したビルを市が借り上げて、借り上げ公営住宅の手法を検討しようと考えています。それについても事業者へのヒアリングを行っており、市営住宅としての役割終了後の売却処分の採算性についても検討の可能性はあるとの回答を頂いており、一定の実現性についても確認しております。</p>
事務局	<p>先程のご提案の中で、駅前に住宅を立地させることで保留床の処分益を活用することで事業採算性を高める提案がされていましたが、その他にこの提案に限らず今までのご経験の中で何か有効な手法などがあれば教えてください。</p> <p>もう一点ですが、門真プラザのような複合施設の再整備事業支援をご経験されているとのことでしたが、入居者の移転や営業店舗の移転や仮店舗の設置などが課題となると思いますが、今までのご経験の中で、入居者や管理者へのアプローチの手法として有効だったことなどがあれば教えてください。</p>
B 社	<p>まず、再開発事業に伴う交付金の制度がございますのでこの要件等をしっかりと確認してこれを活用していきたいと考えています。次に事業手法の一つとして業務代行制度というものがあります。これは事業の早い段階で、ゼネコンさんとかデベロッパーさんなどに事業に参画していただき、一緒に計画を作っていただく事によって誘致する商業施設の店舗展開であるとか、人の導線確保に対応した施設設計を盛り込むことにより、さらに事業採算性を高めることが期待されるものです。また、特定業務代行制度というものがありまして、これは保留床の処分責任も代行者が受け持つというものであり、事業の安定性が図れることからこの手法も取り入れていきたいと考えております。</p> <p>次に市営住宅についてであります。課題として大きく2つ挙げられると考えています。一つは建て替えの同意であること、もう一つはどこに移って頂くかということだと思います。</p>

	<p>前段の建替え同意については市の職員の方が実施される項目だと思いますが、その前の段階で入居者へ意向調査のアンケートを実施するなど必要な支援をしたいと考えています。</p> <p>次の移転同意の件については、民間活力を導入して実際の交渉にあたるなどの実績があります。民間であれば人工を多く投入して集中的に建替えの同意を取得することも可能となりますので、検討して参りたいと考えております。</p> <p>また、店舗に関しても今回の事業が大きな転機となりますので、事業地区に残留するのか、移転するのか廃業するのかといったきめ細やかなヒアリング、意向調査を経て各権利者の生活再建がスムーズに図れるような提案などを提示できたらと考えております。</p>
委 員	<p>先程業務代行制度の活用について言及がありましたが、まだ少し事業進捗としては先の話になると思いますが、代行者の事業形態としてはどのようなジャンルの業種になるのか、わかる範囲で教えてくださいませんか。</p>
B 社	<p>業務代行者については建築工事も代行することとなることから、基本的にはゼネコンさんが有効と考えております。また会社の規模については、ゆくゆくは保留床の処分も担っていただくことから、企業さんにとっても大きな負担があることから、規模としてはスーパーゼネコン、準大手となると思います。このような事業者さんとともに早い段階で業務協力者として事業に参画していただき、相談しながら進めていきたいと思っております。また、代行者の選定に当っては公明正大を期する為、公募とすることとします。</p> <p>このゼネコンさんとセットで動いていただくデベロッパーさんもおられますので、事業に応じてどのようなメンバー構成でいくか検討しながら進めて参ります。時期としましては都市計画決定後の組合設立の時期に代行者を決定するのが一般的と思っております。時期としてはいまから3～4年後となります。デベロッパーについても、保留床を適切に処分していただく役割を持つこととなりますので、大手の規模の事業者さんが望ましいと思っております。</p>
委 員	<p>もう一点確認したいのですが、商業施設誘致の件はもう少し情報が欲しいのですが、こういった方向性で考えられているのか、また、先程交通結節点の充実ということがありましたが、誰が乗るのかこれもターゲットという観点で如何お考えでしょうか。</p>
B 社	<p>商業施設計画の観点からお答えします。企画提案書の8ページに触れておりますが、門真市駅周辺の土地利用状況を見てみると、非常に住宅が多い状況が見られます。また、松生町にも商業施設が計画されていますが、そのような立地には周辺に住宅が張り付くケー</p>

	<p>スが非常に多くなります。門真プラザの住民や駅利用者だけでなく、周辺の居住者への日常生活サービス機能の充実、例として文化交流、診療系日常買回り品が賄える機能が必要と考えています。</p> <p>モノレール利用者の想定についてですが、今ご説明した周辺住宅の住民に加えて、大型商業施設の従業員が3000人から4000人と想定していることをご説明しましたが、これらの方が利用されることが想定されます。エキスポシティの例で言いますと、来場者はモノレールの利用が非常に多いとのこと。そのような意味でも門真市駅の交通結節点機能は必ず改善しなければならない課題と認識しております。</p>
委員	<p>交通結節点機能を充実するとのことですが、現在の門真プラザの敷地を活用して拡充するということでしょうか。</p>
B社	<p>門真プラザの敷地は大きくないものですから、あまり多く公共施設に充当すると事業採算性にも影響がでることから、バランスを見て検討する必要があると考えています。</p>
委員	<p>今回の事業は駅前の再再開発ということで、現在ある街を一度壊して新たな街を作り上げることとなるので、事業費の確保や事業としての採算性が非常に重要になってくると思います。その視点でこれまでお聞きさせて頂きましたが、私として思うことは少し失礼な言い方になりますが、街を壊して作りなおして、保留床も綺麗に売却してそれでやっと0スタートの位置に立ったと考えるんですね。</p> <p>ではそこからどうやって街に命を吹き込んでいくか、街の賑わいをどう呼び込むか、その為にはどんな街にしたいのか、そんなことも考えていきたいと思っています。街が出来たあとは、そこに生活する方だけでなく、何かの目的でそこに訪れる方がいたり、そこを通り抜ける方がいたりします。その方たちにどんな街の息吹を感じてもらえるのか。そんなことも権利者の方々に想いを持ってご指導して欲しいと思っています。そんなことをもしお考えがありましたら教えてください。</p>
B社	<p>前段は少し質問の趣旨から外れるかも知れませんが、今回の事業は再再開発となりまして、我が社も経験があるのですが権利者の合意形成や国などの協議、事業費などの成立性を考える上でも越えなければならないハードルがあまりにも多く、そこをクリアしなければ次に進めないこともまた事実でありまして、少し事業に特化した提案となってしまいました。これらのことを踏まえて改めて考えてみると、やはり街とは美しくなければ人は集まってくれないと考えています。特に門真市では都市マスにも記載があるとおりに緑が少ないことも課題となっていることから、企画提案書の挿絵に少し表現</p>

事務局	<p>してありますが、駅前には緑を多く入れたいと考えています。また賑わいについては、門真市の施策にもありますが、児童福祉の充実、また現在の時代背景も鑑み、高齢者福祉も避けて通れない課題であることから、これらの機能をビルの中にどう組み込むかを検討していこうと考えています。但し、冒頭にも言いましたとおり事業費の面ではよろしくないこととなりますので、まずは採算性ととのバランスの中で検討していきたいと思います。</p> <p>他に何かございませんでしょうか。それでは、これでプレゼンテーションは終了させていただきます、ありがとうございました。</p> <p>それでは評価シートの記入をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;"><b>採点</b></p> <p>皆様、評価シートの記入は終わりましたでしょうか。</p> <p>集計を行う間、一度休憩を挟みたいと思います。休憩後は17時50分から再開しますので、委員の皆様は定刻にお集まりください。</p> <p style="text-align: center;"><b>休憩・集計</b></p> <p>集計結果が揃いましたので、机上にお配りしております。下村委員長、議事をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局より集計結果の報告をお願いします。</p>
委員長	<p>集計結果を報告いたします。</p>
委員長	<p>集計の結果、A社747点、B社が761点となりました。</p> <p>以上の集計結果から第1位はB社（株式会社ユーデーコンサルタンツ）、第2位はA社（株式会社 都市・計画・設計研究所大阪事務所）となります。以上で、集計結果の報告を終わります。</p>
委員長	<p>それでは、門真プラザ再整備事業支援業務委託の委託候補者は「B社（株式会社 ユーデーコンサルタンツ）」とし、もしこの事業者に著しく不適当な事由が生じた場合は、2位の「A社（株式会社 都市・計画・設計研究所大阪事務所）」を委託候補者とします。</p>
委員	<p>この結果について何かご意見のある方はおられますか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>今回の総評ですが、企画提案書の内容についてB社の方が門真市を取り巻く現状把握でありますとか、上位計画の方針を深くご理解</p>

<p>事務局</p>	<p>された上で計画に反映されていた、それとプレゼンにおいては非常に解りやすくご説明をされていたのと、特に質疑応答に関しては的確かつ明快にお答えになられていたというのが感想です。これらの点が評価に繋がったものと考えます。それでは、以上のとおり、門真市長に答申を行うことを決定します。委員の皆様はご協力ありがとうございました。</p> <p>最後に、今後のスケジュール等について、事務局より説明をお願いしますと共に、議事をお返しします。</p> <p>それでは、今後のスケジュールについて、ご説明させていただきます。</p> <p>まず、業務委託事業者候補者を門真市長に答申してから、委託事業者として決定されるまでの手続についてご説明します。</p> <p>申請事業者に対して、選定または不選定の通知を郵送するとともに、本日の委員会により、委託事業者候補者として選定された事業者との委託契約の市長決裁を求め、契約締結をもって、候補者は委託事業者として決定されます。</p> <p>次に、会議録の公開についてでございますが、第1回選定委員会でもお伝えしましたとおり、本選定委員会の会議録につきましては、「審議会等の会議の公開に関する指針」第8条第2項に基づき、全ての審議事項が終了し候補者が決定された後に、全ての会議録を併せて公開することとなりますので、本日から2週間以内を目途に公開することといたします。</p> <p>また、会議録の作成につきましては、「門真市情報公開条例」の第6条各号に掲げる不開示情報に該当する情報について十分に配慮した上、全文筆記で作成したいと存じます。以上で今後のスケジュールに関する説明を終わります。</p> <p>今後は、門真プラザ再整備事業に際しまして、各委員の皆様方にご意見等お伺いすることがあると思いますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い致します。</p> <p>以上をもちまして、第2回門真市門真プラザ再整備事業支援業務委託事業者選定委員会を閉会させていただきます。</p> <p>本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。</p>
------------	---